



皆さんご協力ください!

センサスくんは国勢調査のイメージキャラクターです。
平成2年に誕生し今年で20歳になります。

国勢調査 Q & A

- Q** 国勢調査って何? **A** 国勢調査は日本に住んでいる全ての人を対象とした、国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯などの実態を把握するために行われます。
- Q** 国勢調査はいつから行われているの? **A** 大正9(1920)年から5年ごとに行われ、今回が19回目となります。
- Q** どこで調査票を記入するの? **A** 国勢調査は戸籍や住民票の届出とは関係なく、10月1日現在、すでに3か月以上住んでいるか、3か月以上住む予定でいる場所で行います。
- Q** どんな項目について調査するの? **A** 西暦の末尾が0の年は「大規模調査」、末尾が5の年は「簡易調査」として実施されます。そのため、平成22(2010)年は「大規模調査」の年となります。調査項目は、氏名や性別、出生の年月、世帯員の数などで合計20項目となります。なお、調査票の記入には黒の鉛筆をご使用ください。
- Q** 個人の情報は守られるの? **A** 統計法では、調査対象者が安心して調査票に記入できるよう、調査員をはじめとする調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護することを定めています。なお、調査員は調査票の入った封筒を開封せず市に提出しますのでご安心ください。
- Q** 答えなければいけないの? **A** 統計法では、調査対象者に対し、調査票に記入して提出する義務を定めています。また、調査票に記入もれがあると調査結果の精度が低くなり、過去の調査との変化を正しく読み取れなくなりますので、すべての項目に正しくお答えください。
- Q** 調査結果はいつわかるの? **A** 最初に公表される結果は、総人口と世帯数に関する人口速報集計で平成23年1月~2月に公表する予定です。その後、より詳細な結果が順次公表されます。

10月1日 国勢調査を実施します

10月1日、5年に1度の国勢調査が全国一斉に行われます。
調査から得られる人口や世帯数などのデータは、今後のまちづくりの最も基礎的な資料となります。皆さん、調査へのご協力をお願いします。

くわしくは 総合政策課 統計係 ☎30-2051

日光市が合併して初めての調査です
平成22年の国勢調査は、新日光市が誕生して初めて実施されます。また、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない調査です

日光市が合併して初めての調査です
国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。外国人の方も対象となります。

すべての人が対象です
9月下旬から、調査員が各世帯を訪問して調査票を配布します。ご記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をし、10月上旬に調査員に渡していただくか、市に郵送で提出してください。



最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
調査結果はさまざまな分野で役立てられます
調査結果は、児童福祉や高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎資料となります。



調査票が届かないときはご連絡ください
9月30日までに調査票が届かない場合は、総合政策課までご連絡ください。

国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください
国勢調査を装った不審な訪問者にご注意ください。また、電話・電子メールなど不審に思った際には、速やかにご連絡ください。
なお、調査員は「調査員証」と「腕章」を身に付けています。

国勢調査コールセンターが設置されます
総務省では、調査の必要性や調査の内容・方法、調査票の記入の仕方、個人情報保護などの基本的な質問に対応するため、相談窓口を設置します。

設置期間
9月11日(土)~10月31日(日)
受付時間
午前8時~午後9時
※土曜・日曜日、祝日も利用できません。
電話番号
0570(01)2010
03(6738)6677(IP電話・PHSの場合)

※通話料は一般の固定電話の場合、市内通話料金で利用できます。携帯電話の場合、所定の通話料金となります。
※IP電話・PHS用電話番号の通話料金は、それぞれ所定の通話料金となります。

※調査票の不足や調査員への連絡が必要な場合など、地域に特化した内容については総合政策課にお問い合わせください。
※詳しくは、総務省統計局ホームページ(<http://www.stat.go.jp/>)をご覧ください。